

## 令和 7 年 5 月中央市臨時教育委員会 議事録

(1) 開会及び閉会に関する事項並びにその年月日、時刻

令和 7 年 5 月 1 6 日（金曜日） 午後 2 時 0 0 分から午後 3 時 3 0 分

(2) 出席及び欠席委員の氏名

出席者 石田秀博教育長、石原英一教育長職務代理者、河西忠衛教育委員  
薬袋美和教育委員、望月孝之教育委員

(3) 委員及び傍聴人を除く議場に出席した職員の職氏名

功刀亜紀子教育総務課長、有泉浩貴生涯教育課長、濱田幸一郎指導監、保坂憲一郎主幹

(4) 出席した長及びその事務局部の職員の職氏名

なし

(5) 会議に付した議案

① 児童生徒における問題事案について【非公開】

② 学校訪問の確認事項について

③ その他

- ・ 中央市玉穂 B&G 海洋センターの学校利用について
- ・ 学校運営協議会出席(教育委員)について
- ・ 学校施設の再編におけるスケジュール(案)について

(6) 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

(7) 議事の概要

別紙のとおり

(8) 決議事項

① 児童生徒における問題事案については、中央市教育委員会会議規則第 1 3 条の規定により  
非公開とすることについて

→非公開とすることを可決する。

② 学校訪問の確認事項について

→原案のとおり承認される。

③ その他

- ・ 中央市玉穂 B&G 海洋センターの学校利用について
- 原案のとおり承認される。

- ・ 学校運営協議会出席(教育委員)について  
→ 原案のとおり承認される。
- ・ 学校施設の再編におけるスケジュール(案)について  
→ 原案のとおり承認される。

(10) その他教育長が必要と認めた事項

なし

○ 議事録

会議に入る前に、望月新教育委員と事務局、各教育委員の自己紹介。

教育長 本日の会議の書記について、入室の承認を得たいがどうか。

委 員 異議なし。

**1. 開会、あいさつ**

教育長 これから5月の臨時教育委員会を開会する。

挨拶の後、資料の説明

①中央市教育委員会委員名簿

②中央市教育委員会教育長職務代理者年度別輪番表

③令和7年度中央市定例教育委員会開催日程表

④令和7年度市小中学校行事教育員割当予定表

⑤令和7年度教育長及び教育委員会の兼職一覧

・令和7年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会（長野大会）

開催要項

教育長 何か質問等あるか。

委 員 特になし。

**2. 協議事項**

教育長 協議事項の(1)児童生徒における問題事案については、個人情報保護の観点から、教育委員会会議規則第13条の規定により非公開とさせていただきたいが、いかがか。

委 員 異議なし。

教育長 賛成多数により、協議事項(1)については非公開とする。

(1) 児童生徒における問題事案について  
(非公開)

(2) 学校訪問の確認事項について

事務局 資料により説明。

教育長 この内容で協力をお願いします。

委 員 5月28日の終了時間は。

事務局 当日は通常より短い時間になるので3時半ごろの終了を予定している。

教育長 よろしくをお願いします。

(3) その他

○中央市玉穂 B&G 海洋センターの学校利用について

事務局 資料により説明

教育長 これについて何かご意見はあるか。

委員 中学校のプール授業はどうなっているのか。

事務局 両中学校から授業でプールは実施していないと回答を受けている。  
学校プールは異常な暑さから使えない日が増えている中で、B&G プールの使用は移動に時間がかかるが、確実に使用できるという利点がある。どちらも同じ程度の授業時間が確保できていると考えている。

委員 2つの小学校が1つのプールを使うが、例えば田富北小学校の新しいプールを借りることはしないのか。

事務局 自校以外の学校が学校プールを使用すると、プール清掃や水の管理等が先生方の負担増となると考えられる。まずはB&G プールを使用して、今年度検証していきたい。

委員 必要なプールの時間数は確保できるのか。

事務局 必要な時間は確保できるようにしていく。

委員 前回の予算説明時に指定管理者との業務委託料の説明はあったのか。

事務局 プールの補助員派遣を計上していることは説明してあるが、指導補助業務はしないことになり、監視と施設管理の業務となる。

委員 水泳指導は本来教員が行うべき内容だと思う。屋外プールの授業では日除け対策はされているのか。

事務局 豊富小学校では猛暑日にテントを使用するなど、熱中症対策を実施している。

委員 事故がないように対策をお願いしたい。

教育長 この内容で進めさせていただく。

委員 承知した。

#### ○令和7年度学校運営協議会出席（教育委員）について

事務局 資料により説明

教育長 協力をお願いしたい。

委員 運営協議会を強化していくということで去年から動いているが、現状、運営協議会が順調に動いているとは思えない。学校が地域とのコミュニケーションを取るためのアドバイスのようなものや考えを教育委員会で話し合ってもらいたい。どういう役割で会議に出席すればいいのか、考えた方がいいのではないか。

事務局 今回、山梨大学の日永先生がアドバイザーとして各校の会議に出席する。日永先生と委員の皆さんがどの様に絡んでいったらいいのかを事前に打ち合わせている。まずは、学校評価についてアンケート調査などや評価もした中で、学校長が課題等への取組を含めた学校経営方針を決定するとともに、それを公表することで地域の方々に運営内容を理解してもらえる学校評価となるよう、会議では日永先生に時間を使って丁寧に委員各位に説明してもらえるようアドバイスを求めている。

委員 地域の方々を取り込む組織になっていないということを運営協議会に気づいてほしい。これまでの会議ではどのようにして地域を取り込むかという議論がないようである。子供たちを育てるために、地域に協力してもらいたい、あるいは地域を取り

|     |                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>込んでいきたいというのが、協議会の方針だと思うのでその方法論を考えないといけないと考える。</p>                                                                                                                                                                                                |
| 事務局 | <p>そのため、日永先生にアドバイザーをお願いしている。協議会は年間3～4回開催するが、各校必ず2回は出席してもらい、日永先生からアドバイスを受けていく。そんな中で少しずつ変えていかなければならない。まずは、学校評価も含めて丁寧に説明していくしかないと考えている。</p>                                                                                                            |
| 委員  | <p>地域と学校を繋ぐ地域のアドバイザーを文科省が設定している。地域のアドバイザーを設置しないとあまり前に進まないと思う。</p>                                                                                                                                                                                   |
| 事務局 | <p>地域学校協働活動のコーディネートを行う推進員の導入についても、今後、学校の意見を聞く中で、進めていかなければならないと思う。</p>                                                                                                                                                                               |
| 委員  | <p>いかに地域との連携を図っていくのかが問題で、その辺の意識を変えないと本来の協議会の趣に近づいていかない。人がそこにいるから組織に取り込むではなく、逆に組織があることによってどういう人選をしていくのかが問題なので、その意識を変えていかない限り、色んな手立てをしてもなかなか焦点化ができないと思う。</p>                                                                                          |
| 教育長 | <p>学校評価や学校運営協議会については、本来やるべきことをやっていき、それぞれ学校の特徴が出て上手に流れていく。本来こうあるべき姿を学校と地域に教えていくことを目指し、学校独自の事業を展開してもらいたい。例えば1小学校では地域の方々を呼んで手芸教室やお祭りを行っていて、子供達が地域を知ることになる。それと同じことを他の小学校も行っている。逆に地域の人達が出てくる活動を削減している学校もある。これらのことを理解してもらい、少し時間はかかるがこれからの取組をみていただきたい。</p> |
| 委員  | <p>各学校でも活動を推進している。例えば小学校の家庭科や生活学習の授業ではことぶきマスターが長く教えていて、他の小学校も始めた。良い事例がいくつかあるので市内の学校事例集みたいなのを各校に配ったらいいと思う。先生方のいい手引きになる。</p>                                                                                                                          |
| 教育長 | <p>このようなかたちでよろしいか。よろしく願います。</p>                                                                                                                                                                                                                     |
|     | <p>○学校施設の再編におけるスケジュール(案)について</p>                                                                                                                                                                                                                    |
| 教育長 | <p>資料により小学校再編の説明</p>                                                                                                                                                                                                                                |
| 教育長 | <p>これについて何か質問はあるか。</p>                                                                                                                                                                                                                              |
| 委員  | <p>代表者会議ではいつまでに再編の案をまとめる必要があるのか。</p>                                                                                                                                                                                                                |
| 教育長 | <p>少なくとも今年度中に決定していきたい。</p>                                                                                                                                                                                                                          |
| 教育長 | <p>学校関係者などの方々がどうしたいのか協議していただいて、結果として統合するとなれば、その内容を市長に伝えたい。</p>                                                                                                                                                                                      |
| 委員  | <p>具体的に何を決めれば決定事項になるのか。</p>                                                                                                                                                                                                                         |
| 教育長 | <p>地域検討会議の中では一つ一つ細かい話になっていた。代表者会議では納得するまで細かく協議をするのが論点になってくる。</p>                                                                                                                                                                                    |
| 委員  | <p>市長に判断してもらうために、何をどのあたりまで決めたらいいのか。</p>                                                                                                                                                                                                             |
| 教育長 | <p>それを代表者会議で決めていくことになる。細かいところが決まらないのに判断で</p>                                                                                                                                                                                                        |

きないとなれば、それらを決めないとならない。各校の関係者が一堂に会して、私たちの学校をどうして行きたいのか、皆さんで協議してもらえない。

委 員 学校の場所を決めるなど、市長の承諾が出ないと決められない。

教育長 この場所に学校を建て欲しいと要望を出してもらいたい。

委 員 大まかな位置でいいのか。どこまで決めて市長の判断を仰ぐのか。

教育長 第1回目の代表者会議がポイントになるのではないかと。会議は7月中旬ごろ開催したい。

委 員 まだ統合するか、しないかが前提であって、学校の場所や名前、通学路というものが逆に統合しないという部分のエビデンスに使われるのはよろしくない。それを以って統合問題を引き延ばすとか、混乱することに使ってはいけないと思う。まずは統合するのか、しないかを真剣に話し合うことだと思う。

教育長 地域検討会議では人口がどうなる、学校の場所がこうなるとか、それを確認しないと賛成も反対もできないという議論もあったが、各校で協議してもらい、今年度中には最終的な結論を出していきたい。

第1回目の会議で協議いただき、同じ意見でまとまれば、かなり前に進む。

教育長 予定していた内容は以上である。委員から協議や報告はあるか。

委 員 特になし。

## 5. 閉会

教育長 以上で、5月の臨時教育委員会を閉会する。